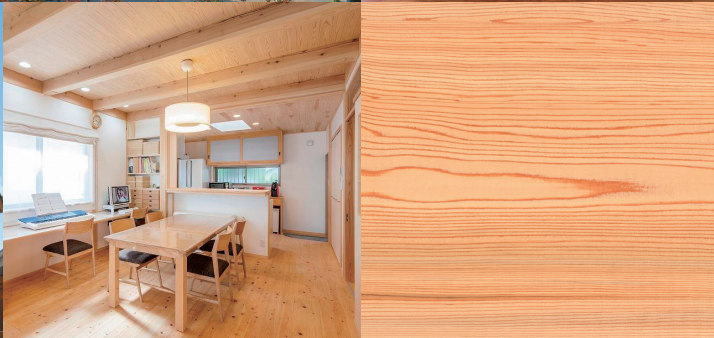




ひろしまの 住まい 事例集 2013

広島県の自然と
地域にあった住まい



ごあいさつ

Greeting

自然を大切にしたい持続的な暮らし方が問われています。

木は大気中の二酸化炭素を固着し、さらには再生が可能な資源の一つであり、木造住宅は木の最大の消費先といえます。

また、あらゆる分野において省エネルギー化の推進が求められており、住宅についても国では、平成32年までに、

全ての新築住宅について省エネルギー基準への適合を義務化する方針を打ち出しております。

こうしたことを背景として、昨年度、広島県内の木材生産、建材流通、設計・施工に携わる住宅生産者が連携してスキルアップしていくことを目的として、「広島県木造住宅生産体制強化推進協議会」を設立しました。

今後は、地域で産出される木材を使い、建つ場所の気候風土や敷地の状況に配慮しながら省エネルギー基準に対応し、さらには長期にわたって利用できる耐久性などを備えた優良な木造住宅の普及促進に取り組んでまいりたいと考えております。

この事例集は、昨年度に引き続き、優良な木造住宅の普及促進の一環として作成したものであり、より多くの人の目に触れ、

これから住宅の新築やリフォームをされる方の参考となることを願っております。

最後に、この事例集作成に当って御協力いただいた多くの建築主、設計者、並びに施工者の皆様に対して厚くお礼申し上げます。

平成26年3月1日

広島県木造住宅生産体制強化推進協議会

会長 錦織 亮雄

目次

Contents

県産材を利用し、長期利用への対応の面でも優れた事例

西条朝日町の家【(株)坂田工務店】	P5-6
南の家【今川建築設計】	P7-8
県産材と漆喰の優しさに包まれた家【一級建築士事務所 (株)池芳工務店】	P9-10
焼山の家【橋本建設(株)】	P11-12

省エネ基準への対応

パッシブデザインを活用したゼロエネルギー住宅【(株)エヌテック】	P13-14
下野町の風光安芸の家【(有)プラスワンオフィス】	P15-16
家族全員で安心して子育てできる木組みの家【永本建設(株)】	P17-18
次世代省エネ基準適合 断熱改修の家【(有)道建設】	P19-20
集いと寛ぎの家【山根木材リモデリング(株)】	P21-22

地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

宮内の家【(株)アトリエドリーム】	P23-24
桜町の家【DORON建築設計事務所】	P25-26
杜のアレイ(横丁)～ハナミズキの家～【(株)現代計画研究所+(株)竹野内建設】	P27-28
上奥畑の休暇小屋【(株)田村建設建築設計事務所】	P29-30
矢野東の家 — 残す・繋がる「家族の歴史と住まいの物語」— 【(株)竹野内建設】	P31-32
坂道の風景になじむ「壁」のある住まい。～築60年の実家の離れを新居に再生～ 【リフォームウイズ (株)住宅工房 創】	P33-34

ひろしまの住まい事例集 ～自然と地域に合った住まい～ の作成について

About creation of the example collection of Hiroshima houses.

①目的

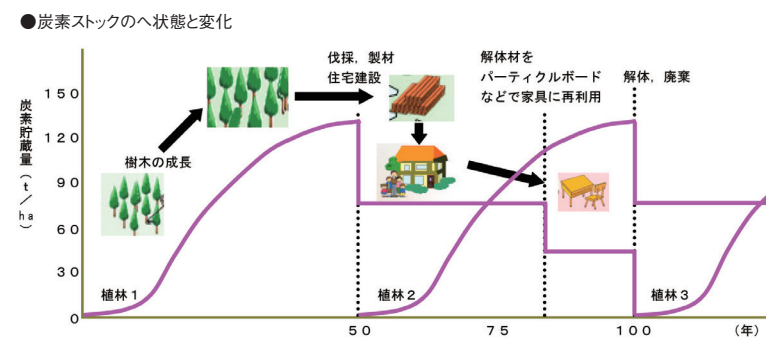
住宅は本来、建つ場所(地域)の気候風土や敷地の状況などに応じて個々に計画され、その地域を熟知した工務店などにより建設されてきました。昨今は大半の部分が規格化された住宅が増えつつありますが、こうした従来からの「地域型住宅」とも言うべき住宅の建て方も再評価すべきと考えました。そこで、県内の「地域型住宅」の優れた事例をわかりやすく取りまとめて広く紹介することで、これから住宅の新築やリフォームをされる方の参考としていただき、より良質な住まいづくりの一助となることを目的とします。

②事例選定のコンセプト

今後の住まいづくりに求められる視点として次の4つのコンセプトを設定し、このコンセプトに沿って優れた創意工夫のある事例を「ひろしまの住まい事例集」として取りまとめました。

①地域材(県産材)利用

地域で産出される木材を積極的に利用することは、木の生産・消費のサイクルを生むことにつながり、二酸化炭素の吸収源である森林の適切な保全にもつながります。

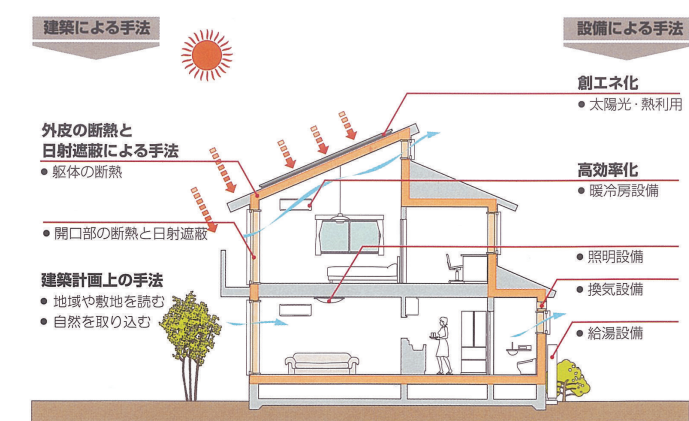


②長期利用への対応

住宅を長く大切に使い続けることは、住宅生産に伴う消費エネルギーを直接減らすことにつながります。長期にわたって利用するための耐久性や、家族構成の変遷に合わせた間取りの可変性などが今後の住まいづくりにおいては求められます。

③省エネルギー基準への対応

地球環境問題への対応の一つとして、住宅での消費エネルギーを減らすことが重要です。今後の住まいづくりにおいては、住宅の断熱性を高めるなどの従来の取組みに加え、地域の気候や敷地に応じた自然の光・風を取り込む工夫も必要です。



④地域の気候風土や敷地の状況への対応

住宅には、建つ場所(地域)の気候風土や敷地の状況などに応じた多様な形があるべきです。こうした個別の事情を考慮し、設計や工事の各段階で創意工夫することが求められます。

③広島県木造住宅生産体制強化推進協議会

住宅生産に係る次の関係団体により構成される協議会です。

【構成団体】

(公社)広島県建築士会、(一社)広島県建築士事務所協会、(一社)広島県建築センター協会、(一社)広島県工務店協会、(一社)広島県木材組合連合会、(一社)広島県住宅産業協会、(一社)全国住宅産業協会中国支部、(一社)日本ツーバイフォー建築協会広島県支部、(一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部、

広島県森林組合連合会、広島県家具工業連合会、(株)スガノ、(株)小野産業

【オブザーバー参加】

広島県土木局住宅課、広島県農林水産局林業課

【協議会事務局】

(公社)広島県建築士会 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F Tel:082-244-6830

県産材を利用し、長期利用への対応の面でも優れた事例

西条朝日町の家

新築
部門

東広島市

【建築主】K様
【設計者】(株)坂田工務店 高原 良彦 TEL:0826-45-2218
【施工者】(株)坂田工務店 高原 良彦 TEL:0826-45-2218



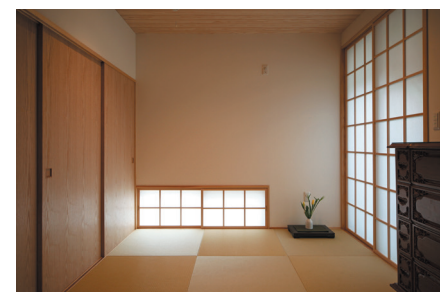
LDK
天井は白木(無垢スギ材)でやさしいやわらかい空間となり、夜の間接照明も含め変化を楽しめるものになっている。



外観
歴史的まちなみを意識した外観。



外観
夜は主張しすぎずおしゃれに。



和室
琉球畳を使用し和風モダンに。

設計・施工者の創意工夫点

敷地は北面の狭い2.4mの道路に面した細長い形状の上、東・南・西面の三方からの採光が期待できないので、2階リビングを提案しました。2階廊下の床(すのこ)から玄関に光が降り注ぐように工夫。和室には地窓、各部屋に大きさと高さの違う窓を設け、風の通りを考えました。子供室の狭さをロフトを設けることで広くつなぎ、キッズコーナーや来客時の寝室などしました。両隣の家の工事進行が速かったので、窓の位置が重なる場所は現場で打合わせて位置を移動しました。

事例の特徴

- 構造材や造作材、建具材まで全てを国産杉無垢材、化粧材は無節を使用。
- 床、天井の仕上げ材などは、自社工場と現場で仮並べをして、色味や木肌を揃えて施工しました。
- 造り付け家具も床材と同じ産地の杉無垢材にすることにより、インテリアの色味を統一。



LDK
光がしっかり入る2階リビング。



書斎
ご主人の書斎。大容量の本棚。



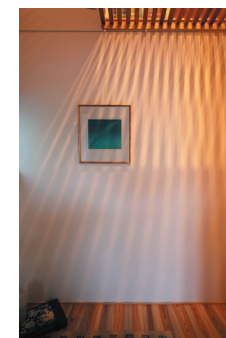
玄関ホール
花で彩られるホール



座敷
LDKにある落ち着いて座れる空間。



LDK横の手洗い
朝は光に導かれLDKへ。



玄関
2階床すのこから光がふりそそぐ。



ロフト
ロフトを有効利用して子供たちの遊び場に。

県産材を利用し、長期利用への対応の面でも優れた事例

南の家

新築
部門

福山市

【建築主】U様
【設計者】今川建築設計 今川 忠男 TEL:084-953-2729
角田 浩樹 TEL:084-987-3555
【施工者】ホーム(株)



南面ファサード
化粧垂木・いぶし瓦・窓格子・外壁板張りなどの連続性と深い軒の水平性が強調される南面ファサード。外壁と軒裏の仕上げは杉板張り。



南面ファサード
手前の木製建具はリビングの框戸、戸袋に引込むことで開口幅3,400の大開口となり庭とのつながりを強くする。



南面ファサード 夕景

設計・施工者の創意工夫点

南の家 家づくり×モノづくり×人づくり シリーズ[®]No.15
敷地は福山駅周辺で、幹線道路が近くに通る。周辺には商業施設などが多く点在し交通量が多い場所である。クライアントの要望は現在の住まいが老朽化したことから新しい住まいに建替えたいこと、現在の住まいに住みながら敷地内に新たな住まいをつくること、奇をてらう訳でもなく家族が揃って健康に生活が出来ること、長く安心して住めること、通風・採光の確保などあたり前の条件を提示された。

事例の特徴

●[広島県]県産材消費拡大支援事業



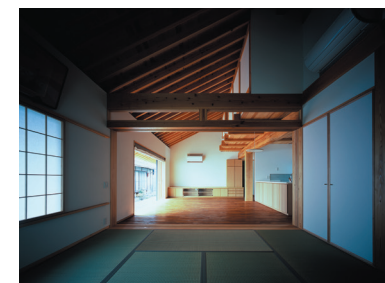
リビング・キッチン
木の架構を現しにしたリビング・キッチン。



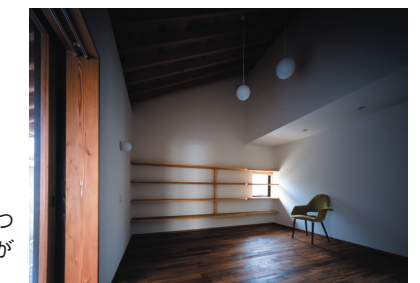
キッチン
クライアントの要望を取り入れたオーダーキッチン。



浴室
天井、壁にヒノキを使用した癒しの空間。



和室
建具を全て引込むことでリビングとのつながりをもたらす。



1階子ども室
天井高さに高低差をつけることで空間の広がりを感じさせる。



リビングから和室方向を見る
キッチンの上の持出し部は寝室 天井は杉板張り30mm 化粧垂木120x60 壁は珪藻土塗り 床はチークフローリング。



2階寝室
片流れの勾配天井としハイサドライトにより通風と採光の確保。

県産材を利用し、長期利用への対応の面でも優れた事例

県産材と漆喰の優しさに包まれた家

新築
部門

廿日市市

【建築主】S様
【設計者】一級建築士事務所 (株)池芳工務店
【施工者】IKEHOUSE (株)池芳工務店

設計・施工者の創意工夫点

全量広島産の構造材を利用しました。
杉の大黒柱(みがき丸太)を配したリビングダイニングを中心に、ひろがりのある間取りにしました。吹抜けを設けることにより、風と光を生活の中で感じることができるようになりました。

事例の特徴

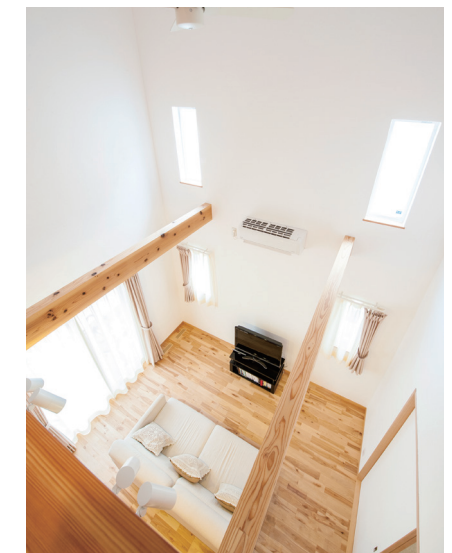
- 「県産材使用量」24.29㎡
- 「県産材部位」主要構造部材 羽柄材
- 長期優良住宅
- 「風、光、安芸のいえ」地域ブランド住宅



外観
石州瓦のグラデーションと青空、陽に輝く無添加漆喰の白が家族の笑顔につながる。軒の下の化粧梁もアクセントに。



リビング
間仕切壁や建具を少なくすることで広々とした空間を実現した。LDKを介し玄関や洗面室へのつながりを大切に。南側の吹抜けから差し込む明さが、ゆったり時が過ぎるリビングを演出。(家の基本性能の高さがあればこそ空間)



吹抜け
上部にはFIX窓を設け、光をほどよく室内に取り込むことでLDKを1日中明るく広々と見せ、2階にいる子どもたちとコミュニケーションもとれる。また、計画換気の効果もより大きくする。



玄関ポーチ
無垢調の玄関ドア・テラコッタタイルと漆喰の調和が楽しい。



玄関ホール
玄関から室内への動線もひろがりを感じさせる。脇に設けたシューズクロークも重宝する。



ニッチ
玄関ホール正面にアイキャッチを兼ねたニッチを設置。



階段
南側から入った光が室内へと抜けるようなオープンな階段。



ダイニング
家の中心に位置する杉の丸太を使った大黒柱が安心感と木のぬくもりを感じさせる。



カウンター
ダイニングの一角に本を読んだり、レシピをネットで見たり家族みんなで使えるスペースとして設けた造作のカウンター。



洗面
家族の利用するタイミングが重ならないように考慮して脱衣所から独立させた洗面台。

県産材を利用し、長期利用への対応の面でも優れた事例

焼山の家

新築
部門

呉市

【建築主】T様
【設計者】橋本建設(株) TEL 082-878-1110
【施工者】橋本建設(株) TEL 082-878-1110

設計・施工者の創意工夫点

地産地消にこだわり、構造材は広島県産材、瓦は島根県産・石州瓦を採用した。また、南側に居室を配置し、暗くなりがちな北側の水廻り、玄関廻りにはトップライトを設け、建具上の垂れ壁部分にガラスを入れるなどし、採光の工夫を凝らした。
2階が載っていない1階の小屋裏部分を収納とし、2階ホールから出入りできるよう計画した。

事例の特徴

- 使用量:14.73㎡
- 主な使用部位を記載:柱、梁、土台



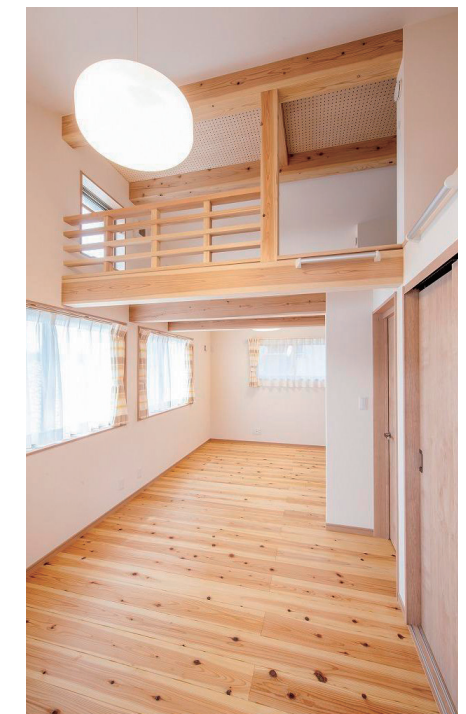
シューズクローク

北側にある玄関廻りが暗くなるため、シューズクローク上部にトップライトを設けた。



2階ホール

階段の手すり部分に、お子様が使いやすい高さの本棚を設けた。



子供室

子供室は広い空間とし、将来2部屋に間仕切ることができるよう計画している。



ご両親寝室

音の問題を考慮して、1階のご両親寝室の真上に居室を設けないよう計画した。



アプローチ

駐車場とポーチの間に格子を設け、和の雰囲気を出しつつ視線をカット。



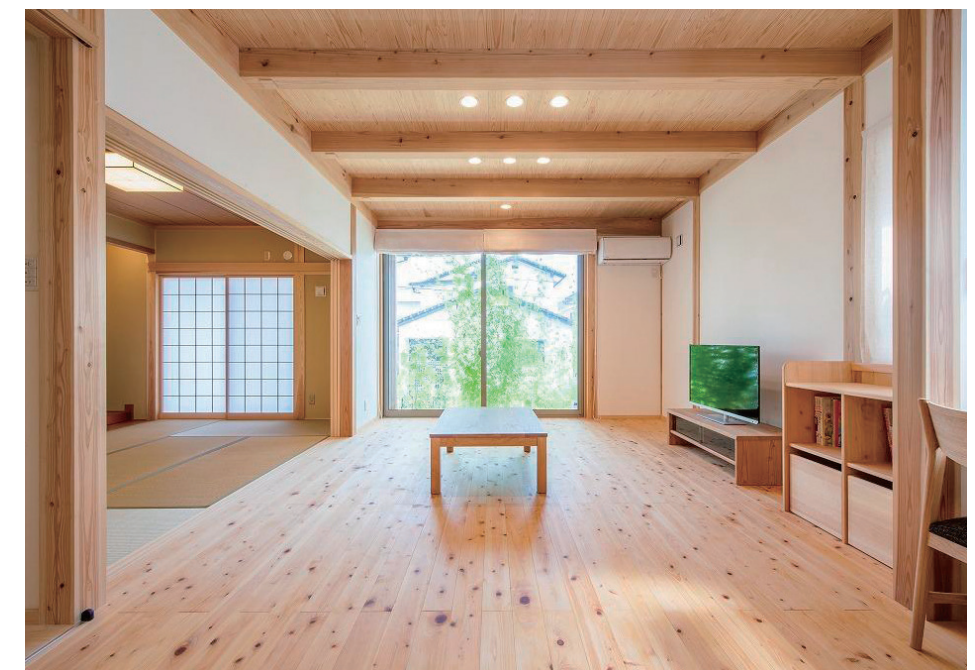
外観全景

石州瓦の切妻屋根が2つあるT様邸。ご両親との同居を機に新築。



北東外側

駐車場の奥にはキッチンの勝手口があり、車から荷物の搬入ができる。



省エネ基準への対応

パッシブデザイン を活用した ゼロエネルギー住宅

新築
部門

東広島市

【建築主】T様
【設計者】(株)エヌテック 谷口 護 TEL:082-509-5771
【施工者】(株)エヌテック 野坂 和志 TEL:082-509-5771



昼光利用・日射熱利用・自然風利用・日射遮蔽がしっかりと計画された外観。
太陽の熱や光も最大限利用する備えもあり、夏涼しく冬暖かい省エネ性能に優れた住まいである。



西側外壁面は窓を最小限に抑え、日射侵入による室内温度の上昇を抑えている。



ルーバー雨戸により西日を遮蔽。夏の夜間は、ルーバーを調節し涼しい夜風を取り入れる。



縦庇により西日を遮蔽。左右の縦庇はウィンドキャッチャーの役割も兼ねる。



簾は西日を遮蔽する効果と、物干しの目隠しも兼ねている。

設計・施工者の創意工夫点

設計した住宅の予測一次エネルギー消費量を事前に算出し、ゼロエネルギー住宅とするために必要な設備を選定。
パッシブデザインによるエネルギー削減効果も数値化する事で、設備機器に頼り過ぎず、自然の力を最大限利用した夏涼しく冬暖かい、省エネ性と快適性が両立した住まいである。入居後も一年間のエネルギー収支を調査し、予測と実測との比較検証も行った。住まい手との継続的なコミュニケーションが住まいの質を高めている。

事例の特徴

- [国] 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金



2階へ続く吹き抜け部の階段は窓から多くの光を取り込めるように設計。1階の掃き出し窓にはルーバー雨戸を設置し、夏は日射を遮蔽しながら室内に風を通す。冬は2階の窓からたくさんの太陽光を取り込み温かな温熱環境を実現する。



リビングから洗面脱衣室にかけての動線は、一直線に西側の物干し場につながる。物干し場には目線と西日を遮る簾がかけられ、勝手口には網戸を設けることで心地良い風を室内に取り込める。トイレの窓の位置を低めにする事で、より開放感を感じる配慮がなされている。床は掃除がしやすいタイルを採用。



冬は2階の窓からの日射がシンク付近まで届く。天井の一部は県産材の無垢の梁を見せ、床・壁と共に木視率の高い目にも温かな空間となっている。



手入れのしやすさを考慮してコンロまわりの壁も全てステンレスを採用。



回遊性を意識したアイランド型の作業台を設けることで、コンロ・作業台・冷蔵庫が三角形の動線を描くよう設計されたキッチン。

省エネ基準への対応

下野町の風光 安芸の家

新築部門

竹原市

【建築主】岡下 由典 様
【設計者】山根 玲子
【施工者】(有)プラスワンオフィス 広島市佐伯区石内南二丁目18-17 TEL 082-941-7015

設計・施工者の創意工夫点

安全性、耐久性、生活スタイルへの対応、環境への調和、デザイン性は当然の事ですが、加えて性能の高さが自慢です。
自然の力を活かしつつ、わずかなエネルギーで1年を通して温度は20～28℃、湿度は40～60%を保つ事が出来る設計となっています。
子供達が健やかに育ってくれますように。人が人らしく生きる事ができる健康寿命を延ばせます様に。人と地球にやさしい住まい作りがコンセプトです。

事例の特徴

- 平成24年度地域型住宅ブランド化事業「風・光・安芸のいえ」
- 広島県産材85%以上使用(構造材・間柱・根太・タルキ)
- 省エネ対策等級4
- CASBEE Aランク



全景
古い町並みに調和しながら、キラリと光る美しい新和風住宅です。長いアプローチから木戸を開けて玄関へ。



LDK
夏・冬はしっかり締めて、家全体が同じ温湿度になるように。
春・秋はおもいっきり開いて風・光をしっかり取り込む様に吹き抜けを設けています。



収納内部
全ての収納内部壁は広島県産の杉板を使用しています。



断熱材
断熱材はセルローズファイバーを使用し温湿度環境を大事にしています。



給気フィルター
高性能フィルターで、花粉だけでなく病原菌やPM2.5などの微細な物質も静電気でキャッチ。室内空気環境を大事にしています。



周辺の状況
美観地区に近く、古い町並みの中にあります。



外観①
軒を深くする事によって、雨や夏の日射から建物を守ります。



屋根
耐候性・防水性に優れた石州の和瓦を使用しています。



寝室
室内に物干しスペースを設けています。セルローズファイバー(断熱材)と広島県産杉無垢材等の調湿効果で、結露はありません。



和室
昔ながらのわらの畳を使用しています。

省エネ基準への対応

家族全員で安心して 子育てできる 木組みの家

新築
部門

東広島市

【建築主】K様

【設計者】永本建設(株) 永本 清三 TEL 0829-31-6655

【施工者】永本建設(株) 永本 修 TEL 0829-31-6655



外観

外形は中庭を囲うようにコの字型の外観。塗り壁と木製サッシが趣を添えている。



スキップフロア

1・2階の空間をつなげるスキップフロア。壁一面に書棚を設けて、パソコンや読書をしたりと、家族が集う寛ぎのスペースとなっている。



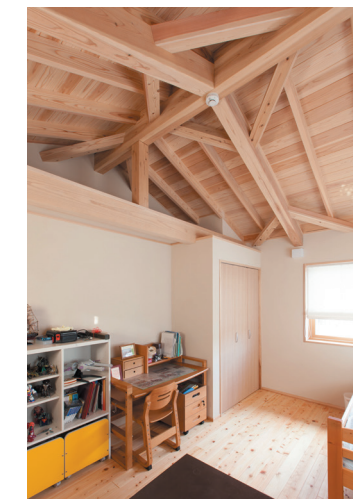
中庭

家の中央に設けられた中庭は内と外をつなげるプライベートな空間に。



ダイニング

自然光だけでも明るいキッチンに立つと、スキップフロアや中庭を通して、家族の気配を感じることのできる最高の場所となっている。



2階子供部屋

木の美しさが目を引く木組みの天井は、圧迫感のない空間と木のぬくもりがあります。



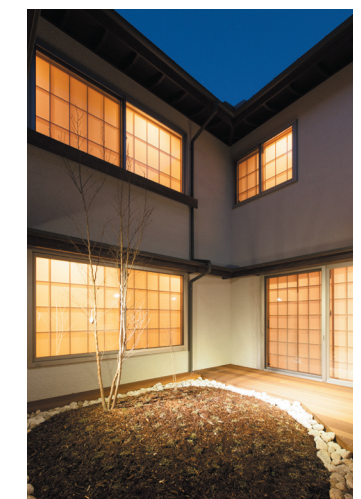
キッチン

キッチンの対面にカウンターテーブルを設けカフェテリアのような空間に。天井の一番太い梁はベンガラ塗りで仕上げて空間のアクセントに。



リビング

勾配天井のリビングはダイニングとの間に両引き分け戸を設けており、用途に応じて間仕切りが可能となっている。



中庭夜景

夜の中庭は室内の暖かい光が灯り、障子の格子が引き立ちます。

設計・施工者の創意工夫点

木材部における県・地域材利用量が建物全体の84%を占め、檜の床の優しい香りと、湯布珪藻土を使うなど安心安全な自然素材を使用した、心地良い空間が広がるお家です。建物の中央に設けた中庭は各部屋へ光と風を届け、お子様を建物内でのびのびと療育できます。スキップフロアを介した空間設計から家族の暮らしにつながりを生み出しました。この開放的な空間も、寒暖を感じさせない外断熱工法の性能と確かな施工技術で快適な住まいとなっています。

事例の特徴

- [広島県] ひろしまの森づくり事業 (県産材消費拡大支援事業)

省エネ基準への対応

次世代省エネ基準適合 断熱改修の家

リフォーム部門

山県郡北広島町

【建築主】K様
【設計者】(有)道建設
【施工者】(有)道建設 大賀 渡 TEL:082-232-6483

設計・施工者の創意工夫点

広島県北部に位置するK様邸は、12～2月は雪の多い地域のため、断熱工事に重点を置いた提案をさせて頂いた。内容として、次世代省エネ基準に適合する提案をさせて頂いた。施工方法として、外壁と天井面を発泡硬質ウレタンフォーム、床下はフェノールフォームを採用。家全体の断熱性能をあげることで内部空間を適温に保つ上で省エネルギー効果を図る。

事例の特徴

●【国】住宅・建築物省エネ改修等緊急推進事業



南面から吹抜けスペースへ暖かい光が差し込み、奥のダイニングを明るくする。



日当たりの良い吹き抜け部分にキャットウォークをつくり、冬季など洗濯物を外に干せない時の為に物干し竿も取り付けました。



対面式キッチンによりDK空間の繋がりを強める。



玄関の隣にシューズインクロークを設ける。ご家族5人分の靴やスキー道具などたっぷり収納することができる。



外壁はソフトリシン仕上げ。暖色系は積雪地域に温もりを与えてくれるであろう。



全景



子供部屋



玄関



キッチン



ダイニング

省エネ基準への対応

集いと寛ぎの家

リフォーム
部門

広島市
安佐南区

【建築主】O様
【設計者】山根木材リモデリング(株) 増田 剛
【施工者】山根木材リモデリング(株) 青山 建太



土間と庭に向かい合う明るいDK空間

ガラスサッシが光を招き入れる対面キッチンとダイニング。床は手入れが楽でペットにも安心なフローリング。



ウッドデッキを庭側へ配したリビング

ダイニングとの独立感もたっぷり確保。庭とリビングはウッドデッキで結ばれ室内に床暖房を採用。奥様がご祖父様から贈られたピアノもご家族の歴史となっている。



ご主人こだわりの坪庭と雪見障子

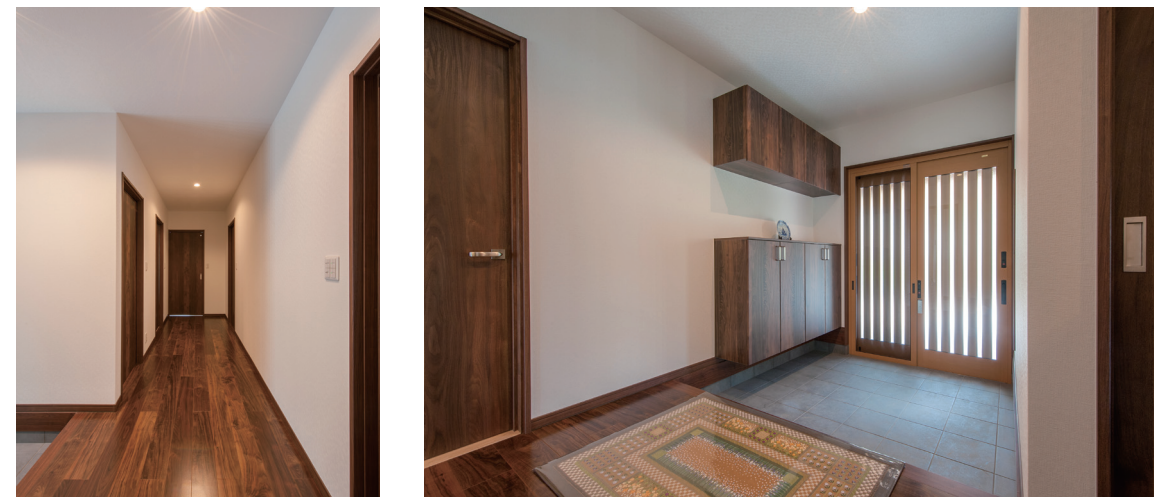
和室の座り面線で雪見障子を開くと外に坪庭。窓に合わせ庭の位置を作り込んだ見せ場となっている。

設計・施工者の創意工夫点

以前は南側の庭に面して廊下と洋室があったが、「ご家族が集い寛ぐLD」「ご夫婦、娘様の寝室」を全て南面にするように計画。客間・仏間としての和室続き間は、琉球畳とモダンな格子の障子でご提案し、トータルイメージの統一を心掛けた。スケルトンリフォームとなったため耐震補強工事・断熱工事も的確に行い、これから快適かつ安心・安全に過ごして頂けるよう、見えない場所や無意識にでも快適な生活動線になるよう配慮した。

事例の特徴

- スケルトンリフォームによる、耐震性能・断熱性能の向上。
- ご夫婦の、これからの生活に配慮した生活動線とバリアフリー工事。



奥行きと幅をひろくしたもてなしの玄関、廊下

元々ゆとりがあった奥行きに合わせ、横幅も広く確保。車椅子にも対応できるよう、廊下幅は1.5間とした。



ご主人こだわりの坪庭と雪見障子

和室の座り目線で雪見障子を開くと外は坪庭窓に合わせて庭の位置を作り込んだ見せ場です。



屋外は三つの表情を持つ庭

以前、池があった庭は水のある風景をイメージに残しながら新たに造作。アプローチ・渡り石の道・LD側の彩りという三つの異なる印象を演出。



耐震補強工事・省エネ工事

構造用合板で耐震補強。梁・柱の取り合いは金物で補強した。天井・壁・床下には断熱材を充填。



地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

宮内の家

新築
部門

廿日市市

【建築主】T様
【設計者】(株)アトリエドリーム 佐竹 昌之 TEL 082-261-9172
【施工者】(株)大喜 TEL 082-875-3300

設計・施工者の創意工夫点

主要構造材に100%の広島県産材を使用し、長期優良住宅の認定を取得し地域ブランド活性化事業「風・光・安芸のいえ」の補助金事業にも採択されました。
季節や時間ごとに変化する光と風を考慮し、一年を通して快適な室内空間を実現。
自然との共生を実感するエコ住宅。

事例の特徴

- 省エネ等級4
- 「県産材使用量」14.56㎡
- 「県産材使用部位」主要構造材100%



【全景】
格子がアクセントの落ち着いたトーンの外観瓦には地域材の石州瓦を使用。



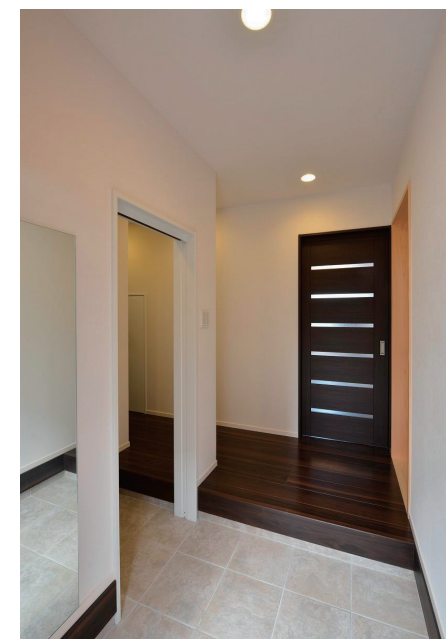
LDK
間仕切りが少なく広々としたLDKは風通しも良く、一つのつながりの和室を開放することでより広々とできるのもポイントだ。



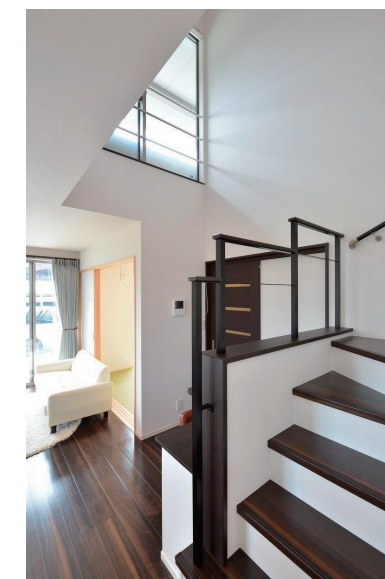
アプローチ
シンプルなアプローチに植栽が映えます。



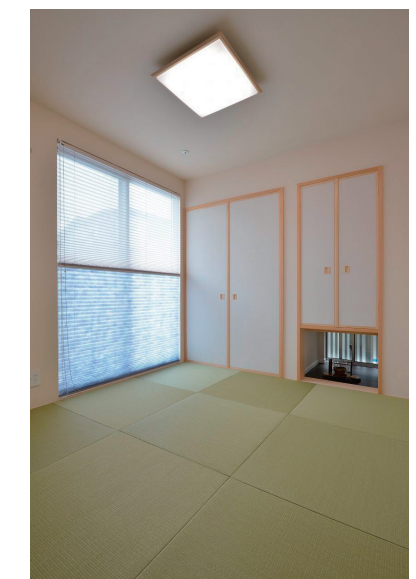
周辺の状況
隣地の田んぼにより、夏に冷気を取入れ気持ちの良い空間を可能に。



玄関
収納たっぷりのシューズクローゼット付。



吹抜け
吹抜けの開けられる外部窓と内部窓を利用して風を取入れます。冬には太陽光を部屋の奥まで取入れます。



和室
南の窓をハイサッシにして、冬に太陽のエネルギーを取入れあったかい空間に。夏は900の出の庇で、太陽光をコントロール。

地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

桜町の家

新築
部門

尾道市

【建築主】松本 藤吉郎 様
 【設計者】DORON建築設計事務所 岩下 真奈美 TEL 0997-22-1206
 【施工者】(株)道下工務店 道下 幸治
 【構造設計者】木構造建築研究所 田原 TEL 0745-62-6669

設計・施工者の創意工夫点

敷地前に続く桜並木および東側遠景の千光寺山を生活舞台背景として取り込むべく、千光寺山に向かってメガホンのように大きく開いたリビングを2階レベルに配置し、道路からの喧騒と視線を避け、四季の移ろいを感じながら過ごす豊かな住環境を導いている。狭小地に建つ住宅であるが、階のレベル構成を緻密に検討することで、収納空間を確保すると共に、視線を常に外部空間と繋げていくことで狭さを感じさせない空間構成となっている。

事例の特徴

- 内部構成として、桜の花に最も近づくことができる2階レベルにリビングを設置し、千光寺山を借景に取り込むべく東側にメガホンのように大きく開いた。
- 収納スペースが不足することのないように、平面・断面構成を緻密に構成し、内部空間の表情の豊かさを演出した。
- 県産材使用量:8.23㎡



東側夜景
千光寺山に向かってメガホンのように盛り上がり行くリビング天井が見える。



桜並木
建物東側には桜並木と栗原川が続き、近隣住民の散歩道、通勤通学路として親しまれている。



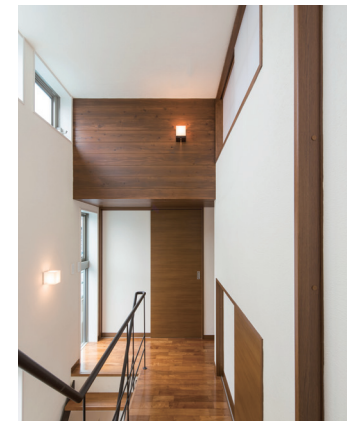
北東から見る
1階はピロティとして開放し、近隣住民の立ち話に花が咲いている。



北東側から見る夜景
階天井に反射させたスポットライトの明りが道路を照らす。



LDKを通して桜を見る
階段を上って振り向くと東側ガラス面一面に桜並木が映し出され、視界が一気に開ける。



階段ホール
階のレベルを緻密に検討することで、歩を進めると共に空間が多様に展開していくよう計画されている。



キッチン
桜並木を見ながら料理。住宅密集地であるが、隣からの視線は気にならないよう計画されている。



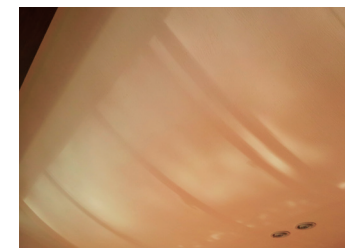
玄関
明るさを絞られたピロティ越しに栗原川と桜並木が輝きを増して目に入って来る。



千光寺山
夕方になると、桜並木の輪郭は薄れ、リビング窓に千光寺山の稜線がくっきりと映し出される。



夫婦寝室
縦方向の空間も最大限利用することで、狭さを感じさせないよう工夫されている。



川の光
朝は川に反射した太陽光がリビング天井に映し出され揺らいでいる。

地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

杜のアレイ (横丁) ~ハナミズキの家~

新築
部門

安芸郡
海田町

【建築主】T様
【設計者】株式会社現代計画研究所 岡本 祐紀 TEL:03-3994-8601
【施工者】株式会社竹野内建設 竹野内 政信 TEL:082-822-7711
【企画立案者】株式会社現代計画研究所 今井 信博 TEL:03-3994-8601



外観

2階建て部分裏面は隣棟との視線の交錯を少なくするため最小限の窓の大きさとしました。手前のレッドロビンやシマトネリコは1階部分の視線を遮りながらも、互いの住まいから見て楽しむことのできる植栽です。軒を長くし建物の耐久性向上に配慮しています。



周辺状況

瓦の屋根並みに浮かぶ熊野神社の緑。



外観、庇、デッキ

深い庇と奥まったデッキテラスが内外を緩やかにつなぐ。



外観

2階部分をコンパクトに、1階部分は水平方向に広がりのある建物ボリュームです。1階は庭に面して大きな開口を設け、屋内外の一体性を高めています。

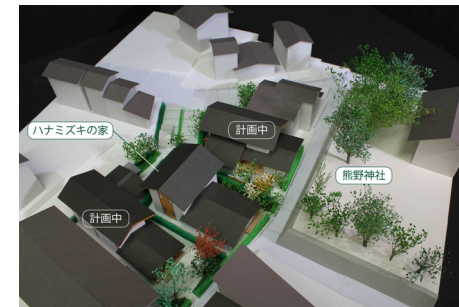
設計・施工者の創意工夫点

【3軒の木の住まいによる小さなまちづくり】

東西に奥行のある一団の敷地を街に向けた表情づくりに配慮して3分割し、建て詰まる中でプライバシーを保ちつつ、屋内外が連続的で開放的となるよう、各敷地の建物と外部空間を一体的に計画しました。

【コンパクトで豊かな住まい】

小さな家ですが、居心地のよい場所をちりばめ、視線の抜けや回遊性のある動線などにより広がりある空間とし、また、隣接する鎮守の杜と連続する緑豊かな庭並みにより日々の暮らしを楽しめるつくりとしました。



2階部分は隣棟同士の壁の重なりが少なくなるよう棟の方向を変え、ボリュームをコンパクトに抑えています。神社との間に通る路地には、神社の杜と響き合う緑豊かな小径を演出します。



家具のあるリビングと外部の景

神社の杜、石垣の景をリビングに取り込む開口。2面の開口でつくられるコーナーは冬のひだまりスペース。



リビング・ダイニングから奥へ、キッチン・ワークコーナーと2階への階段に続きます。天井に杉板、壁には白州漆喰、床は桧です。国産の自然素材をふんだんに使用しています。



二階の回遊性

階段を挟み回遊性を持つ2階のキッズスペースと主寝室。



リビング・ダイニング

コンパクトながら広がりのあるリビング・ダイニング。デッキテラスによって屋内外が緩やかにつながります。視線の先には庭の植栽と神社の杜が重なり合います。左手で花を咲かせているのはシンボルツリーのハナミズキ。

地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

上奥畑の休暇小屋

新築
部門

広島市

【建築主】A様
【設計者】(株)田村建設建築設計事務所 田村 篤 TEL 082-848-5110
【施工者】(株)田村建設 田村 司 TEL 082-848-5110

設計・施工者の創意工夫点

敷地は小高い棚田の上であり、棚田と山間の風景を見下ろす素晴らしい眺望を持っています。この地の地形・風土・そして暮らしに溶け込むことを意識して、建物は地形に素直な片流れの長細い平屋建てとし、風を通し太陽光を上手にコントロールするパッシブ・ハウスとして計画しました。夏は水田からの涼しい風を通し、冬は高窓から高度の低い太陽光を取り入れ、薪ストーブを使用することで自然に優しい暮らしを実現しています。

事例の特徴

- 構造材(梁・桁・垂木)に地元・奥畑の山から伐採した地松を100%使用
- 木材の端材は薪ストーブの燃料として再利用
- 自然の力を利用するパッシブ・デザインを活用



全景
片流れの黒いボリュームが地形に自然になじんでいる。



周辺状況。
山間部の小高い棚田の上 眺めが素晴らしい。



外観
高窓から夏は風を、冬は日射を得ることができる。



外観
大庇の下は通路兼、雨の日の作業場所となる。



外観
夜は暖かい光が外部にこぼれる。昼の恵みへの恩返し。



LDK
木に包まれたみんなの集まるLDK。



玄関越しにワークスペースをみる。



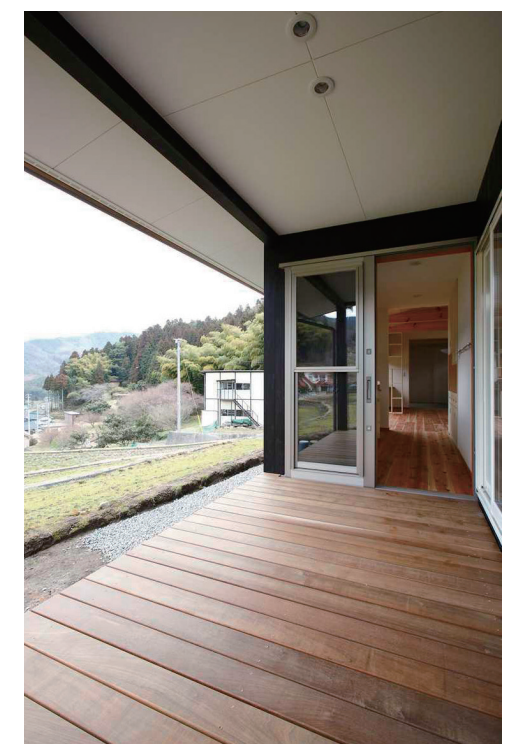
和室
高窓と地松の桁が印象的な空間。



家具
家具はすべて手づくりのオリジナル。



床の間
床の間は収納を兼ねて省スペース化。



ウッドデッキ
畑仕事の一休みにウッドデッキで一服を。

地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

矢野東の家 残す・繋がる 「家族の歴史と住まいの物語」

リフォーム
部門

広島市
安芸区

【建築主】T様
【設計者】(株)竹野内建設 竹野内 政信 TEL:082-822-7711
【施工者】(株)竹野内建設 竹野内 政信 TEL:082-822-7711
【企画立案者】(株)竹野内建設 竹野内 政信 TEL:082-822-7711



ダイニングルーム

ダイニング側に取り付けた無垢材の収納棚は、作業中の手元を見せず、急な来客にも困らない。昼間でも照明を必要としていた台所は、明るく機能的な空間に変わった。建物内部に以前の閉鎖性は全く無い。



LDK

階段室の引き戸を閉じても採光は確保できている。縦横に走る天井の梁は長い間、ひっそり家と家族を見守ってきた。今、表出した梁を見上げると、誰もが深い思いに浸ることができる。

設計・施工者の創意工夫点

建物東に位置していた不要な蔵を撤去して中庭とした。そこに面する階段室に大きな開口部を設けて東側からの採光と通風を確保した。さらに、二階の不要な部屋を吹き抜けにし、二階からの採光を可能にしたことで、LDK全体が光の舞い込む空間になった。三間あった和室は、フレキシブルに使える客間・掘り炬燵のある板の間・吹き抜けのあるLDKとした。各部屋の間仕切りの建具を開くと、開放的な一続きの空間となり、風の通り道ができた。

事例の特徴

- Low-E複層ガラス(遮熱タイプ)を使用し、冷暖房効果を向上。
- 欄間などを再利用しながらも冷暖房効果を失わないように工夫。
- 県・地域材利用量 4.3㎡
- [国]住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業



物置になっていた母屋北側の廊下を納戸とパントリーに改修した。キッチン隣の便利な収納である。



広縁からの眺め

クラシックな欄間・障子・襖と、モダンなバリアフリー化した床・畳が楽しく調和する。家族・友人をはじめ、大勢の親戚・近所の方が集ってもストレスを感じない広さ。将来生まれてくる子供たちにとっても、家族の思いを感じながらのびのび育つ空間になる。



キッチン

日中でも照明が必要だった台所が、あちこちから差し込む光で明るい空間になった。



階段室

東からの通風・採光を可能にした。引き戸を閉じても明るい。



板の間からの眺め

各部屋の建具を開放すると風が通り抜ける。独立性もあり、様々なシーンに対応できるフレキシブルな空間となる。古い欄間には全て透明の亚克力板を取付けることで、冷暖房の効果が損なわれないよう工夫した。



家々の間、車一台がやっとの道を登っていく。広島市郊外、新しい住宅団地が造成されていくなかで、この地区は昔ながらのどかな空気が流れている。家に着くと、石垣、植栽、鯉の泳ぐ池が迎えてくれる。この地を愛されるお施主様は、昔ながらの佇まいを残したリフォームを希望された。



地域の気候風土や敷地の状況に的確に対応した事例

坂道の風景
になじむ 「壁」のある住まい。

～築60年の実家の離れを新居に再生～

リフォーム
部門

呉市

【建築主】Y様
【設計者】リフォームウイズ (株)住宅工房 創 田中 伸治 / 浅野 有貴恵 TEL:082-490-3676
【施工者】リフォームウイズ (株)住宅工房 創 田中 伸治 TEL:082-490-3676

設計・施工者の創意工夫点

築60年の老朽化した小さな平屋住宅を若い夫婦が暮らすためのリフォームを行いました。間取りは無駄な廊下を無くし最大限生活空間を広くとれる設計をすとも、坪庭やウッドデッキで外部と内部を曖昧にし、視覚的な広さも演出しました。また生活道に近接しているため、気になる視線を坂道の風景になじむ石積調の壁により遮り、合わせて平凡な建物の外観を一変させることが出来ました。

事例の特徴

- 町並みにマッチするように、グレーの瓦や石積調の外壁材でコーディネート
- 壁を近接している道沿いに設置することで、視線を遮り、また、坪庭を臨む開放的な浴室空間を作り出した。
- 室内については、無駄のない間取りと広く感じる視覚的效果を設計に盛り込んだ。



外観



改装前



改装前周辺状況



改装前内観



LDK



外観



浴室



玄関ホール



玄関



キッチンへテーブル

広島県木造住宅生産体制強化推進協議会

●構成団体

(公社)広島県建築士会、(一社)広島県建築士事務所協会、(一社)広島県建築センター協会、(一社)広島県工務店協会、
(一社)広島県木材組合連合会、(一社)広島県住宅産業協会、(一社)全国住宅産業協会中国支部、
(一社)日本ツーバイフォー建築協会広島県支部、(一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部、
広島県森林組合連合会、広島県家具工業連合会、(株)スガノ、(株)小野産業

●オブザーバー参加

広島県土木局住宅課、広島県農林水産局林業課

●協議会事務局

(公社)広島県建築士会 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F Tel:082-244-6830
E-mail : info@k-hiroshima.or.jp ホームページ <http://www.k-hiroshima.or.jp/>